

## 農山漁村地域整備計画事前評価シート

【計画の名称】 静岡市農業集落排水処理施設の機能強化（布沢・土、坂ノ上、日向）

【計画策定主体】 静岡県静岡市

【計画期間】 令和6年度～令和8年度（3年間）

【計画の目標】 対象の農業集落排水施設は、廃棄物処理法に基づく一般廃棄物処理基本計画中の「生活排水処理基本計画」に農業集落排水施設として位置付けられており、対象事業により農業用排水の水質保全、農村生活環境の改善を図り、品質の高い農業の実現及び住み良い農村社会を形成する。

【評価指標】 （農村整備）

適切に維持管理を行うとともに、劣化状況や周辺地域の環境変化に合わせて機能強化対策工事を実施し、処理能力及び放流水質の維持に努める。

放流水質 生物化学的酸素要求量（BOD） 20 mg/l 以下の維持

浮遊物質量（SS） 50 mg/l 以下の維持

| I. 目標の妥当性                             | （評価内容）                                                       |
|---------------------------------------|--------------------------------------------------------------|
| 関連する計画との整合性が図られているか                   | 静岡県生活排水処理長期計画や静岡市一般廃棄物処理基本計画中の「生活排水処理基本計画」等の上位計画との整合が図られている  |
| 地域の課題に適切に対応する目標となっているか                | 農村生活環境の改善を図り、品質の高い農業の実現及び住み良い農村社会の形成を目標としている                 |
| II. 計画の効果・効率性                         |                                                              |
| 整備計画の目標と定量的指標の整合性がとれているか              | 対象地区における放流水質の維持は、農業用排水の水質保全、農村生活環境の改善を図るためのものであるため、整合性がとれている |
| 事後評価ができる適切な指標となっているか                  | 事業完了時に水質検査を実施することで評価することができる                                 |
| 構成事業の実施による効果を評価するための指標として適切なものとなっているか | 機能強化対策工事の実施により、施設の有効利用及び長寿命化を図り、放流水質の維持に努めるものであるため適切である      |
| III. 計画の実現可能性                         |                                                              |
| 円滑な事業実施の環境が整っているのか                    | 静岡市の推進体制が整備されており、円滑な事業実施が可能である                               |
| 地元の機運が熟成されているか                        | 地元管理組合が処理施設の日常管理を行っており、事業に対する地元住民の関心は高い                      |